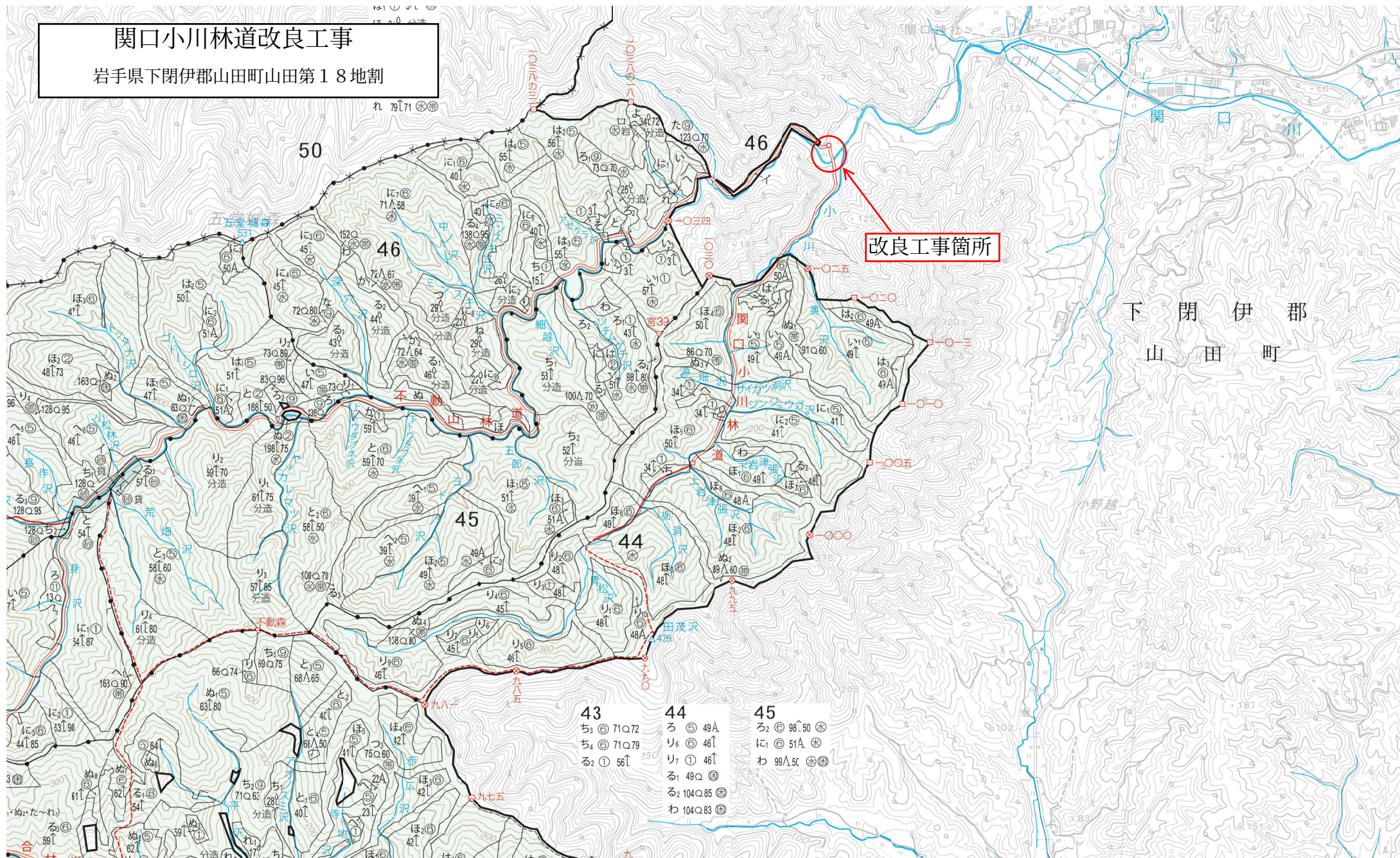


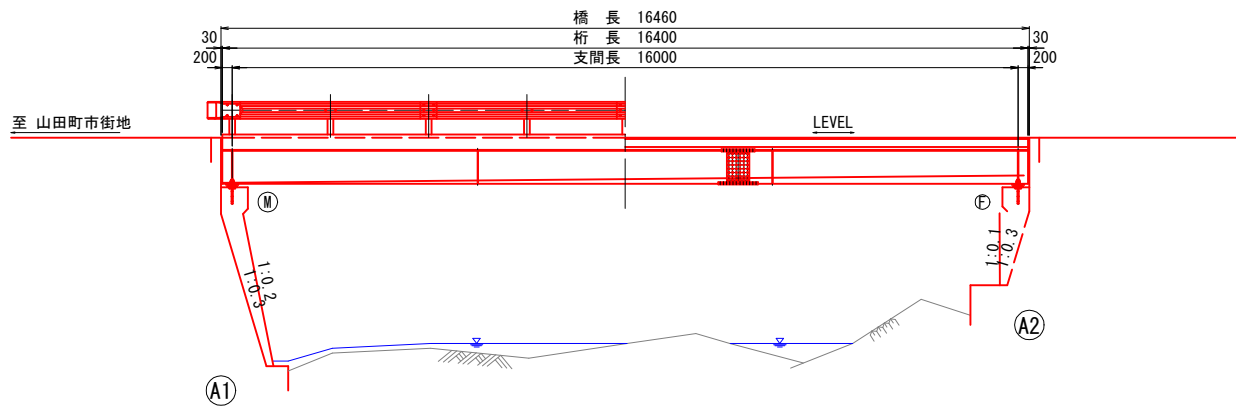
関口小川林道改良工事

岩手県下閉伊郡山田町山田第18地割

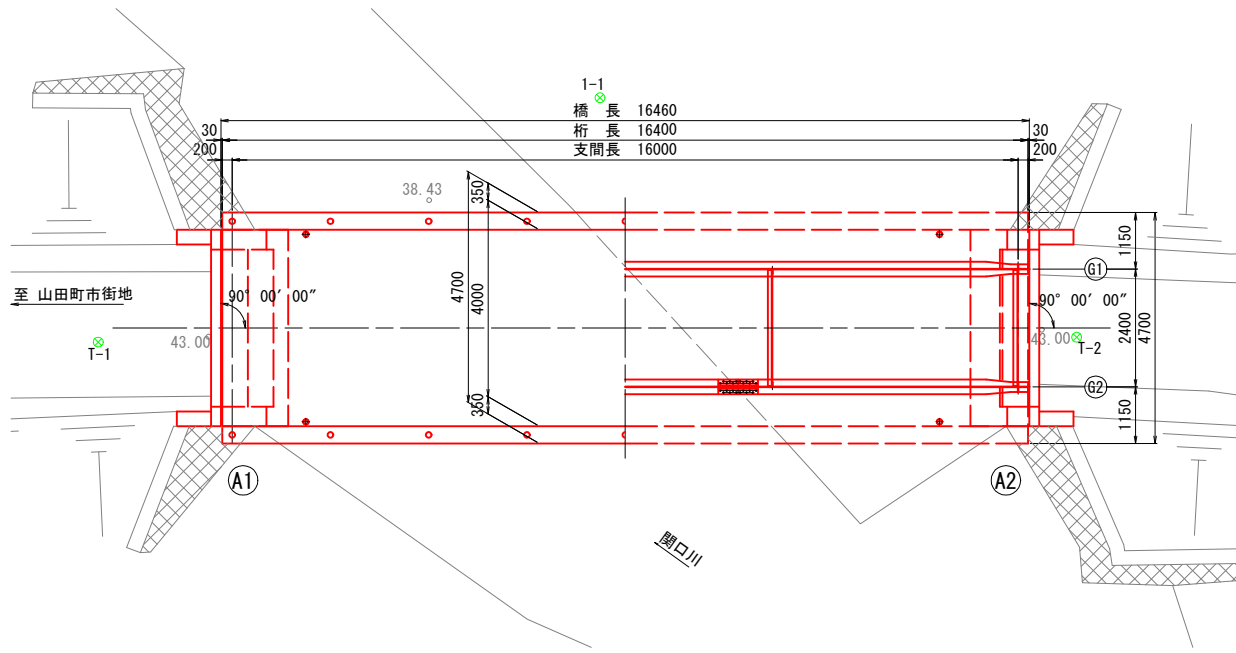


現橋一般図

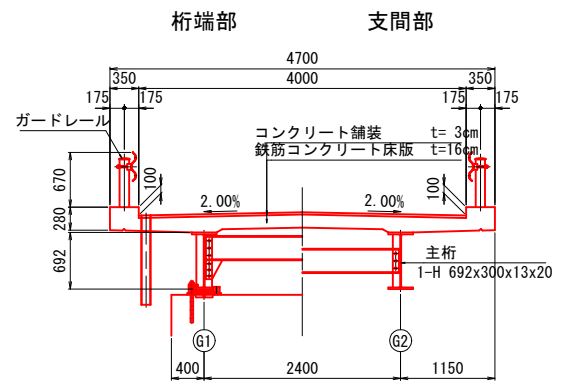
側面図 S=1:100



平面図 S=1:100



上部工断面図 S=1:60



橋梁諸元

橋梁名	加賀橋 (カクラバシ)
場所	岩手県下閉伊郡山田町山田第18地割
線	関口小川林道
交差物	関口川
橋格	林道橋
荷重	TL-14 ※推定
架設年次	昭和45年(1970年) ※橋名板
橋長	16.460m
桁長	16.400m
支間長	16.000m
斜角	90° 00' 00"
幅員構成	全幅4.700m (有効幅員4.000m)
舗装	コンクリート舗装 t=3cm ※推定
添架物	なし
上部工形式	単純鋼合成H桁橋、鉄筋コンクリート床版 t=16cm ※推定
支承	鋼製線支承 (固定可動)
躯体	重力式橋台
基礎	直接基礎 ※推定
適用示方書	昭和39年鋼道路橋設計方書、鋼道路橋製作方書
補修履歴	なし
補強履歴	なし

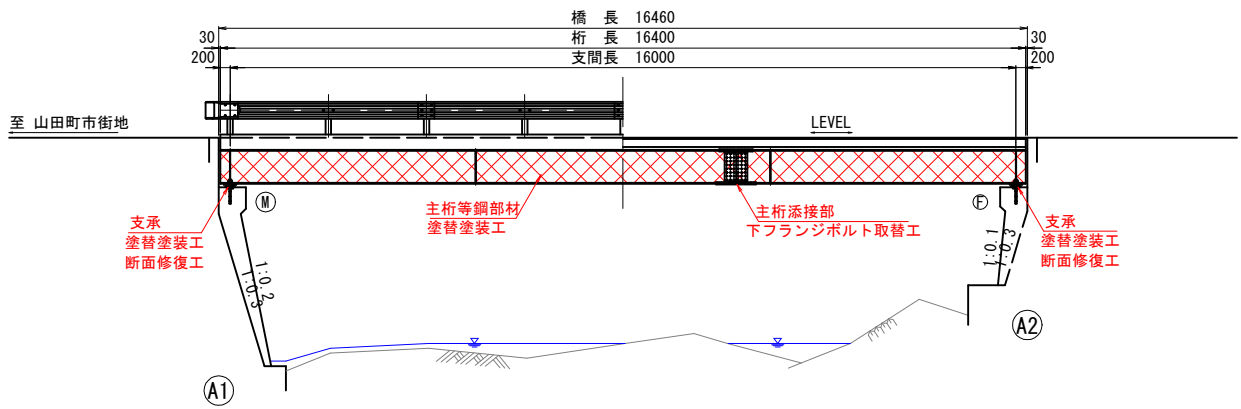
※本図面は、現地寸法計測およびH形鋼カタログ、測量により復元したものである。
細部の詳細寸法については、現地再計測の上、決定すること。

図名	現橋一般図	2/10
署名	三陸北部森林管理署	
名称	関口小川林道 改良工事	
縮尺	図示	

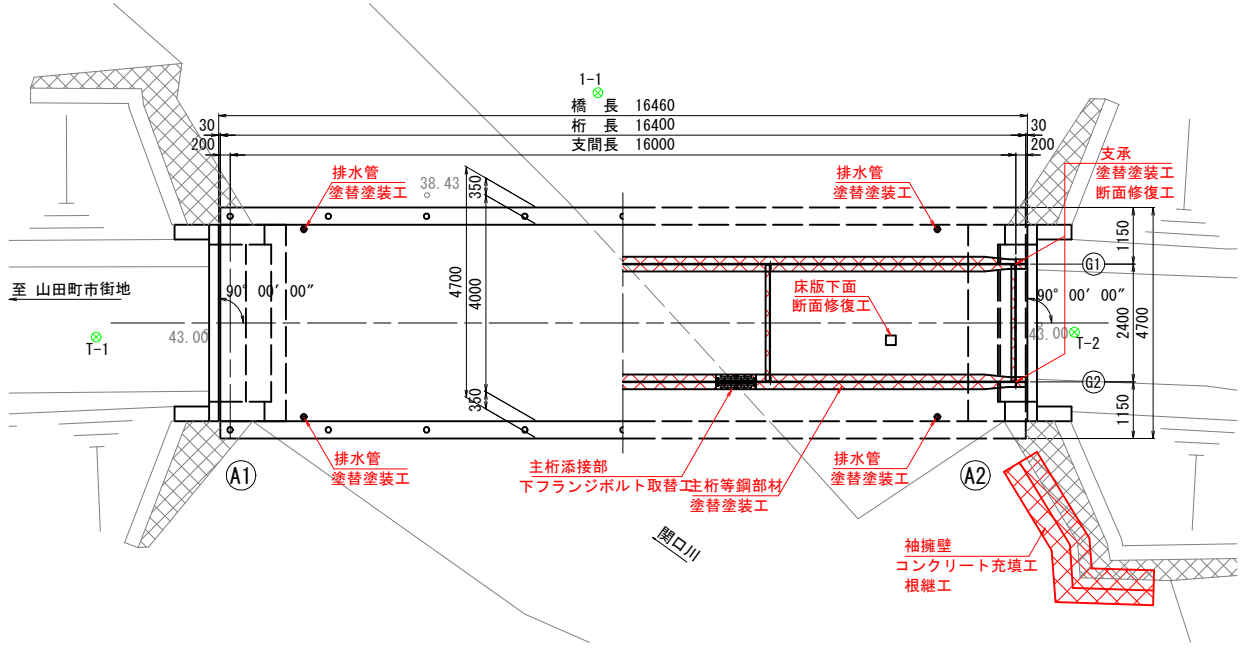
※現況は、簡易地形測量によるものである。
※標高は、任意標高である。

補修一般図

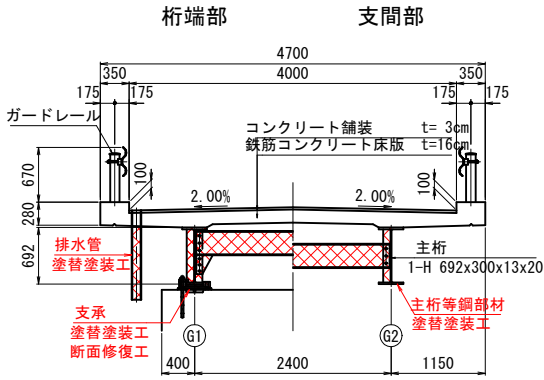
側面図 S=1:100



平面図 S=1:100



上部工断面図 S=1:60



補修一覧表

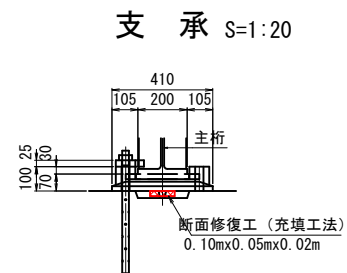
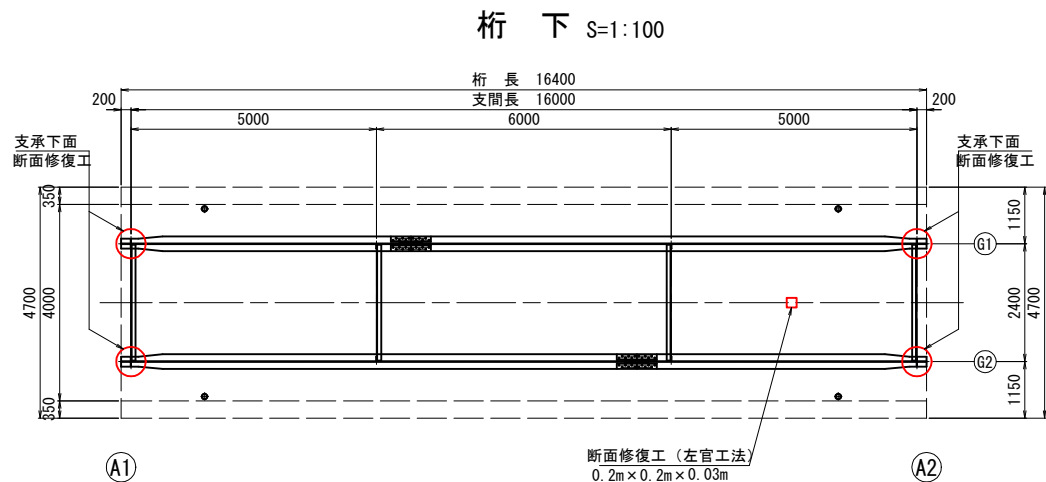
部位	内容	位置・範囲	備考
上部工	主桁等鋼部材 添接部ボルト取替工	下フランジ、全2箇所	F11TからS10Tへ取替え
	塗替塗装工	全体	Rc-1
支承部	床版 断面修復工(左官工)	洗堀部	ポリマーセメントモルタル
	塗替塗装工	全4基	Rc-1
排水施設	排水管 断面修復工(充填工)	洗堀部、全4基	無収縮モルタル
	塗替塗装工	全4箇所	Rc-1
袖擁壁	コンクリート擁壁	コンクリート充填工	A2橋台右側洗堀部
	根継工		A2橋台右側洗堀部

※本図面は、現地寸法計測およびH形鋼カタログ、測量により復元したものである。
細部の詳細寸法については、現地再計測の上、決定すること。

図名	補修一般図	3/10
署名	三陸北部森林管理署	
名称	関口小川林道 改良工事	
縮尺	図示	

※現況は、簡易地形測量によるものである。
※標高は、任意標高である。

上部工断面修復工



※支承下面の空隙部に無収縮モルタルを流し込む。
流し込みにくい場合は、必要に応じて橋座面を一部はつること。

断面修復工 (左官工法)

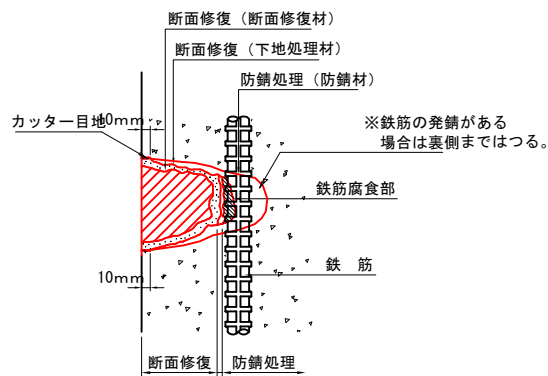
寸法 (m)	深さ (m)	箇所数	面積 (m ²)	体積 (m ³)
0.20 x 0.20	0.03	1	0.04	0.001

断面修復工 (充填工法)

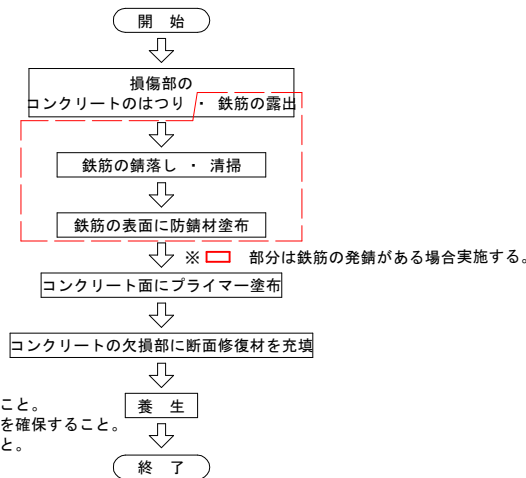
寸法 (m)	深さ (m)	箇所数	面積 (m ²)	体積 (m ³)
0.10 x 0.05	0.02	4	0.02	0.001

※断面修復の大きさは現地状況に応じて変更すること。

断面修復工〔左官工法〕：鉄筋防錆あり



断面修復の施工フロー



※端部はフェザーエッジ防止のため、10mm程度のカッターを入れること。
※鉄筋背面のはつり厚は防錆処理およびモルタル施工が可能な厚さを確保すること。
※補修後のかぶり厚は既設かぶり以上かつ最低10mm以上確保すること。

材料表 (左官工法)

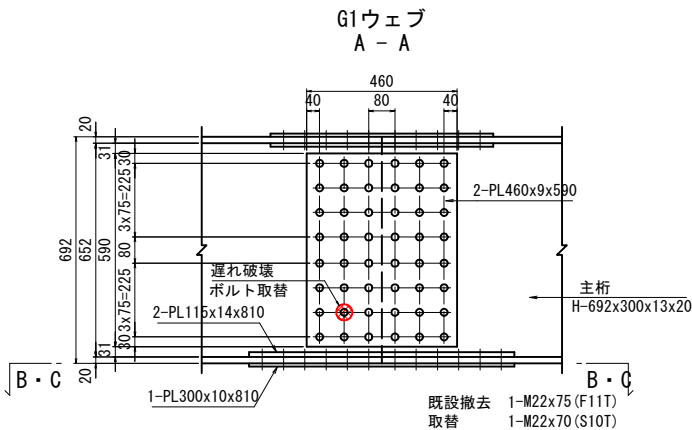
工 種	仕 様
断面修復材	ポリマーセメントモルタル
プライマー	ポリマーセメント系プライマー
防錆材	防錆材入りポリマーセメント系プライマー

※本図面は、現地寸法計測およびH形鋼カタログ、測量により復元したものである。
細部の詳細寸法については、現地再計測の上、決定すること。

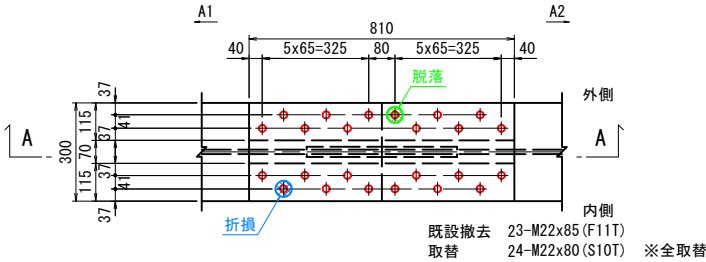
図 名	上部工断面修復工	4/10
署 名	三陸北部森林管理署	
名 称	関口小川林道 改良工事	
縮 尺	図 示	

主桁添接部ボルト取替工

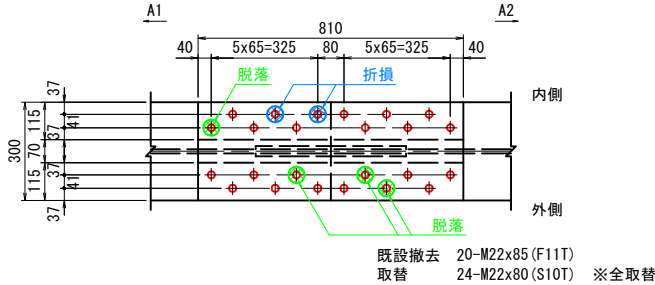
主桁添接部 S=1:15



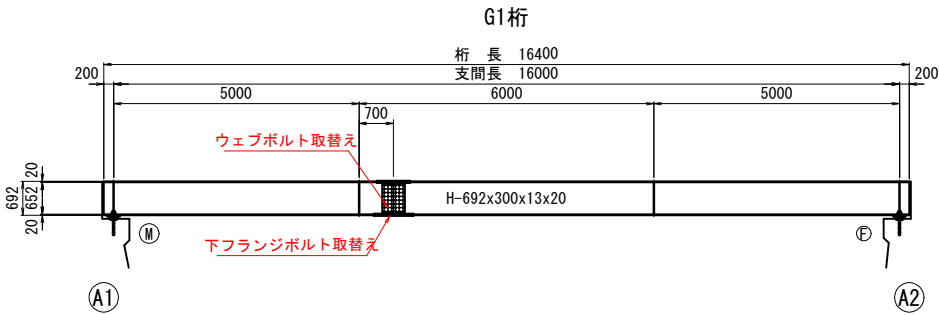
G1下フランジ
B - B



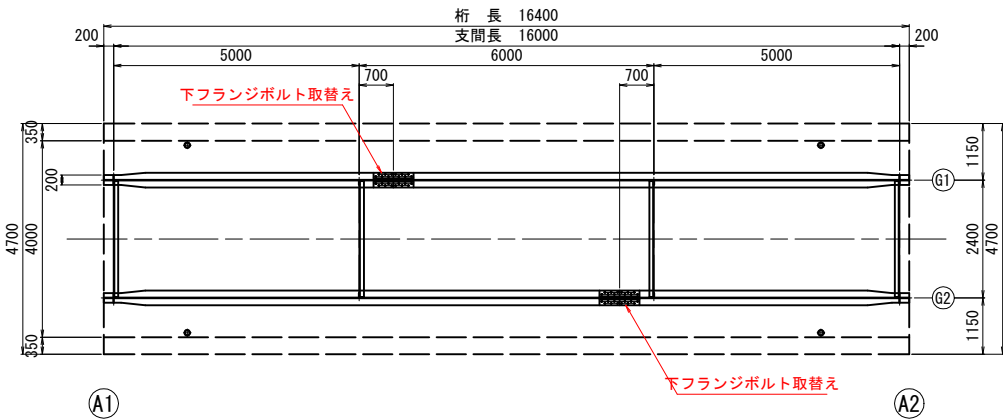
G2下フランジ
C - C



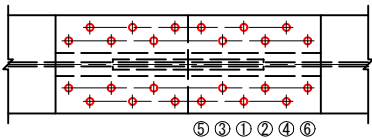
側面図 S=1:100



平面図 S=1:100



下フランジボルト取替順序=1:15



※ボルト表面のPCBを含む塗膜を事前に除去すること。また、除去した塗膜くずは適正に保管し処分すること。
※ボルト取り替え範囲は、添接部2箇所の下フランジのボルト全数である。
※原則として1本ずつ抜きとり、1本ずつ締め付けること。
※まず添接部の片側の中央のボルト列を取り替え、次に中央の列から両方の列へ交互に取り替える。

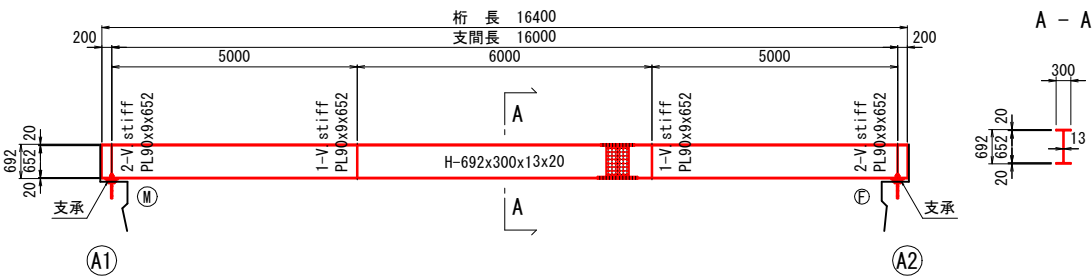
※本図面は、現地寸法計測およびH形鋼カタログ、測量により復元したものである。
細部の詳細寸法については、現地再計測の上、決定すること。

図名	主桁添接部ボルト取替工 5/10
署名	三陸北部森林管理署
名称	関口小川林道 改良工事
縮尺	図示

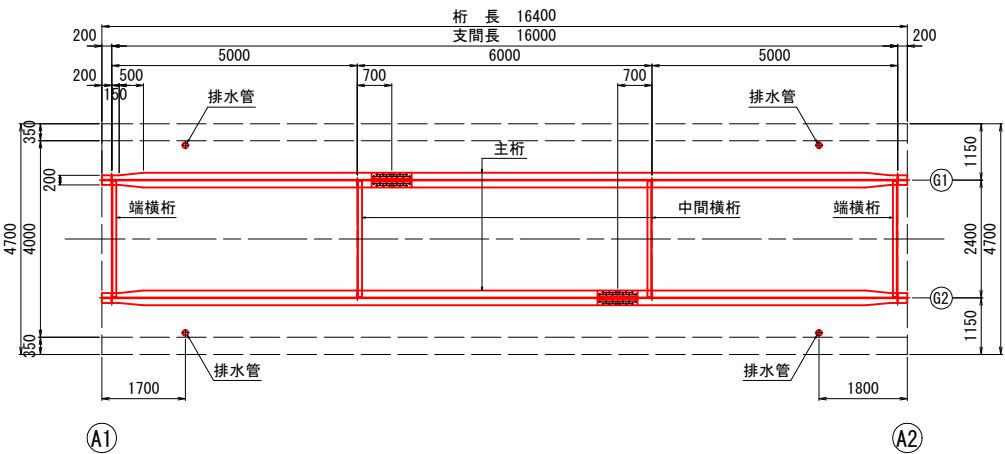
塗替塗装工詳細図（その1）

主 桁 S=1:100

側面図



平面図



エッジ部曲面加工



※ エッジ部は膜厚が確保されにくいことから、一般部と同等の塗膜性能を確保するため、2R以上の面取りを行い曲面仕上げとすること。
※ 対象部材は、主桁下フランジとする。

※塗替塗装範囲は、鋼部材全範囲（桁、支承、排水管）とする。

塗装仕様（Rc-I塗装系）

塗装工程	塗料名	使用量 (g/m ²)	塗装間隔
素地調整	ケレン：循環式ブラスト工法 (ISO Sa2 1/2) 錆や旧塗膜を完全除去し、鋼材面を露出	600	4時間以内
防食下地	有機ジンクリッチペイント	240	1～10日
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	240	1～10日
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	240	1～10日
中 塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用中塗	170	1～10日
上 塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗	140	1～10日

公益社団法人 日本道路協会が発行するH26.3「鋼道路橋防食便覧」に準じる。
1：原則はスプレー塗装とするが、発注者との協議の上で、はけ、ローラーに変更もできる。
2：現場の施工条件に応じて塗装間隔を別途取り決める場合もある。
3：ブラスト処理による除せいはISO Sa2 1/2とする。

塗膜調査結果

1. 作業員の安全対策についての数値：試験結果および労働安全衛生法基準値

分析対象	単位	分析結果	基準	判定	基準を超過した場合
鉛	%	2.5	含有されていないことNG		鉛中毒予防規則適用
クロム	%	0.04	1.0	OK	
PCB	%	0.00016	1.0	OK	特定化学物質障害予防規則適用

2. 塗膜カスの処分に関する数値：試験結果および特別産業廃棄物基準値（PCB汚染物判断基準値）

分析対象	単位	分析結果	基準	判定	基準を超過した場合
鉛	mg/l	-	0.3	-	特定管理産業廃棄物 廃棄物判定基準
クロム	mg/l	-	1.5	-	
PCB	mg/l	-	0.003	-	ポリ塩化ビフェニル汚染物質等の 該当性判断基準について
	mg/kg	1.6	0.5	NG	

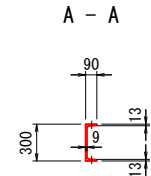
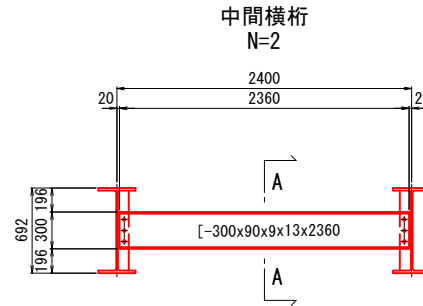
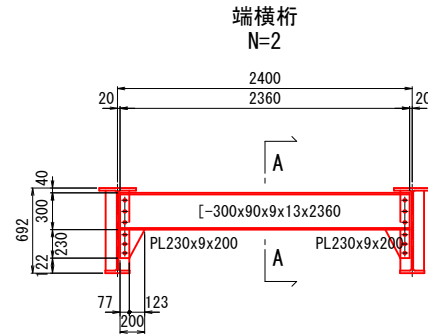
※塗膜調査結果は、過年度塗膜調査業務より
※鉛が含有していることから、施工時は安全対策（作業員、環境）を実施すること。
※PCBが0.5～5,000mg/kg以下であることから、低濃度PCB含有廃棄物としての処理が必要となる。

※本図面は、現地寸法計測およびH形鋼カタログ、測量により復元したものである。
細部の詳細寸法については、現地再計測の上、決定すること。

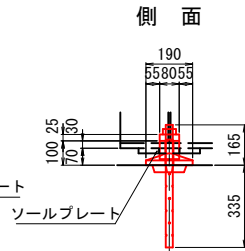
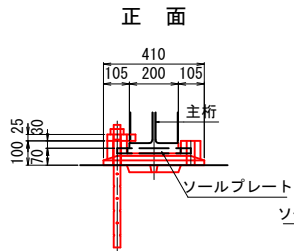
図 名	塗替塗装工詳細図（その1）
署 名	三陸北部森林管理署
名 称	関口小川林道 改良工事
縮 尺	図 示

塗替塗装工詳細図（その2）

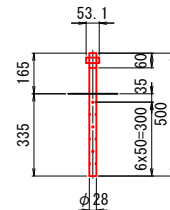
横 桁 S=1:40



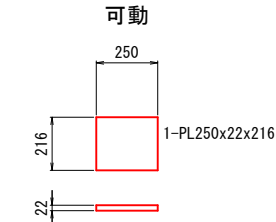
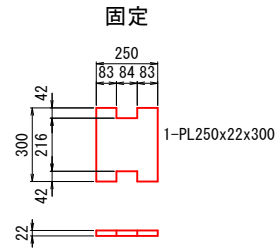
支 承 S=1:20
N=4



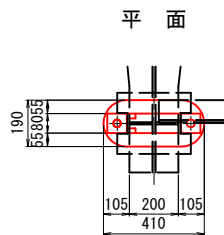
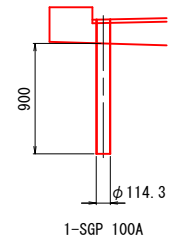
アンカーボルト



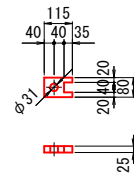
ソールプレート S=1:20



排水管 S=1:40
N=4



ピンチプレート



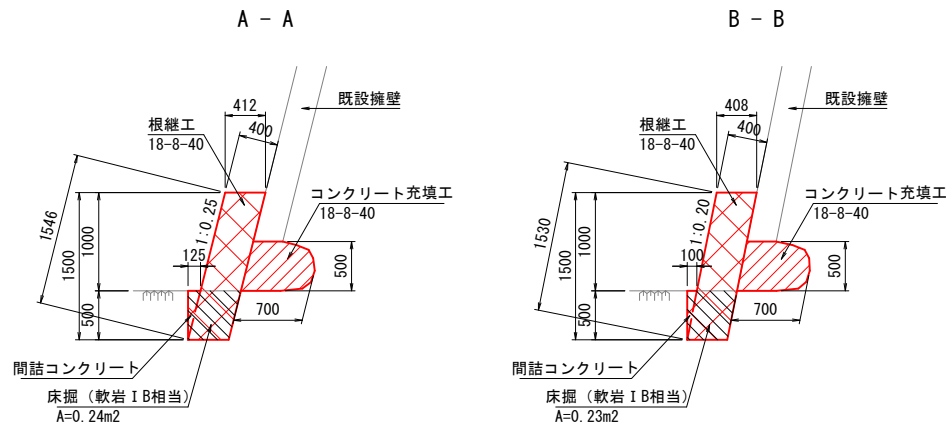
※支承は現地調査よりF45型番である。アンカーボルトは、全ての支承において外側のみ設置されており、内側にはない。

※本図面は、現地寸法計測およびH形鋼カタログ、測量により復元したものである。細部の詳細寸法については、現地再計測の上、決定すること。

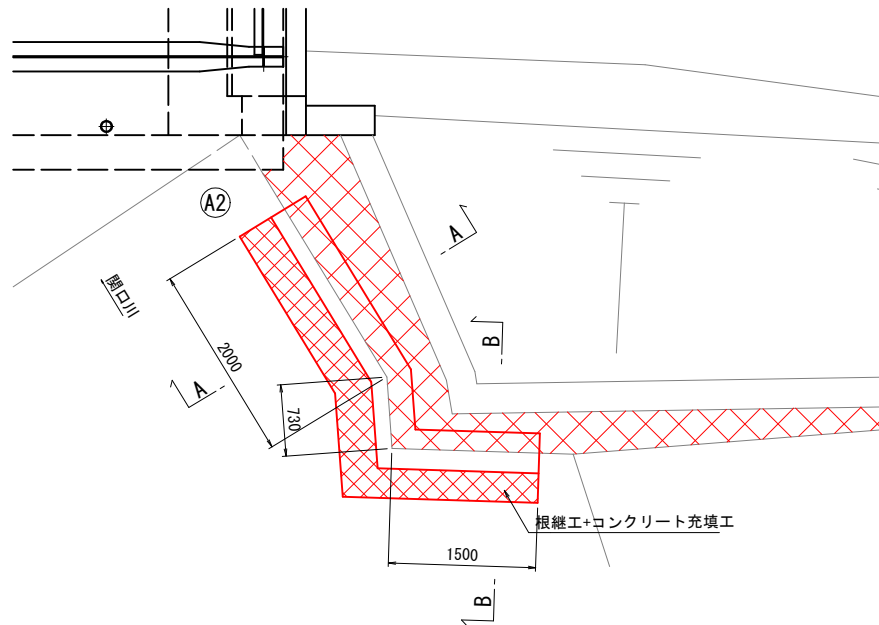
図 名	塗替塗装工詳細図（その2） ^{7/10}
署 名	三陸北部森林管理署
名 称	関口小川林道 改良工事
縮 尺	図 示

袖擁壁補修工詳細図

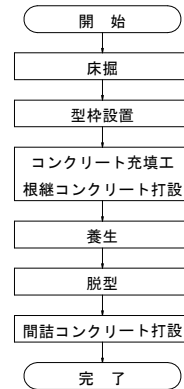
断面図 S=1:50



平面図 S=1:50



施工フロー

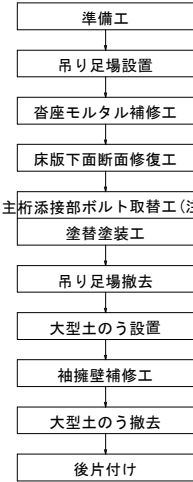


※本図面は、現地寸法計測およびH形鋼カタログ、測量により復元したものである。
細部の詳細寸法については、現地再計測の上、決定すること。

図名	袖擁壁補修工詳細図	8/10
署名	三陸北部森林管理署	
名称	関口小川林道 改良工事	
縮尺	図示	

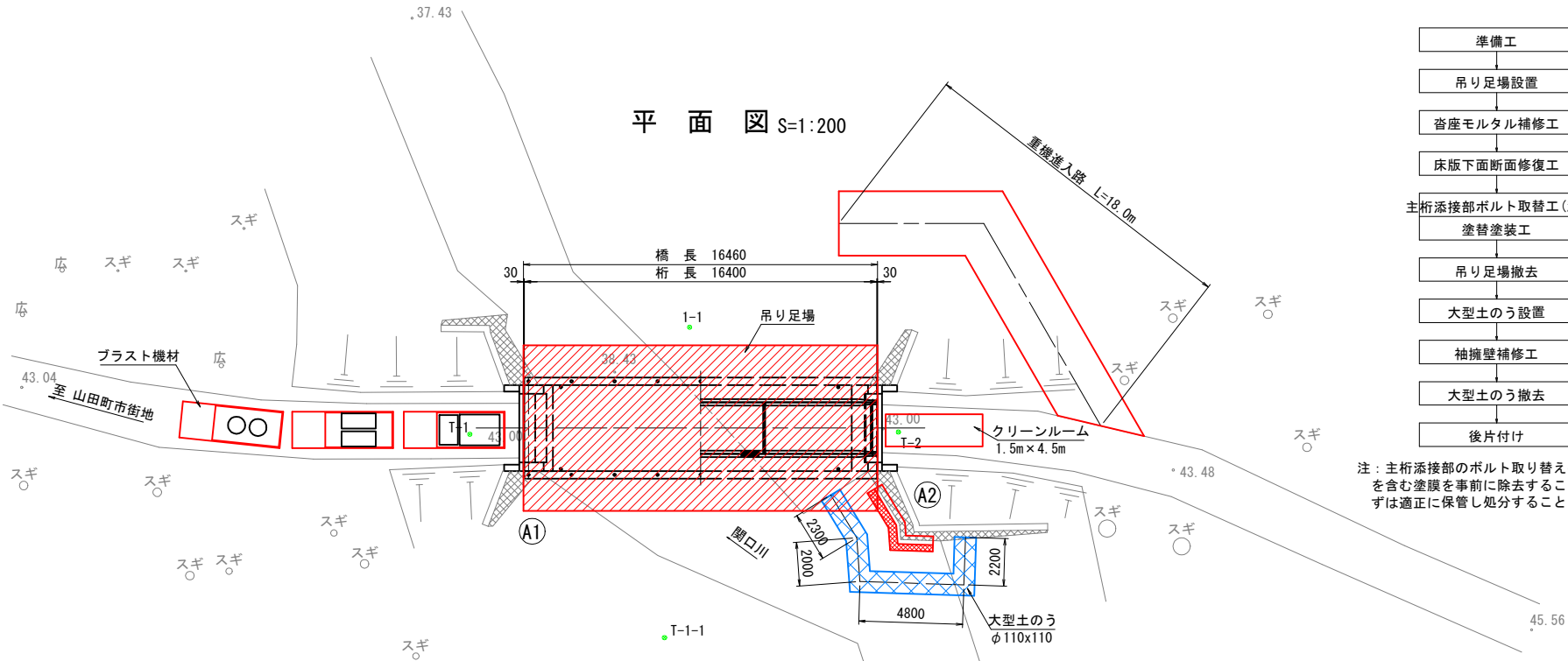
施工要領図（案）（その1）

施工フロー



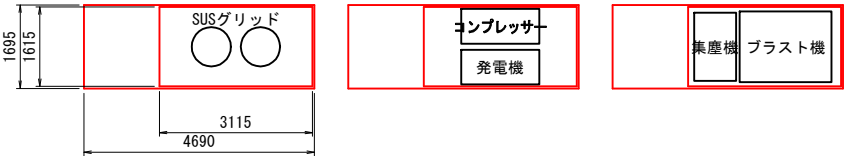
注：主桁添接部のボルト取り替えの際は、ボルト表面のFを含む塗膜を事前に除去すること。また、除去した塗膜は適正に保管し処分すること。

平面図 S=1:200



※交通規制は、全ての工種に対し通行止めで行う。

塗替塗装工 ブラスト機材配置図 1:100
1ノズル（車載式：2tトラック）



※本図面は、現地寸法計測およびH形鋼カタログ、測量により復元したものである。細部の詳細寸法については、現地再計測の上、決定すること。

図 名	施工要領図（案）（その1） ^{9/10}
署 名	三陸北部森林管理署
名 称	関口小川林道 改良工事
縮 尺	図 示

